

テレコン電波の種類について - 選定のポイント -



電波の形式	通達距離	特長	ポイント
微弱	約50～60m	<ul style="list-style-type: none"> ・チャンネル数が多い ・電波の出力が弱く通達範囲が狭い 	<ul style="list-style-type: none"> ・チャンネル数が多い為、テレコンを多数設置したい場合におすすめします。 ・出力が弱い為設備等から発せられる妨害ノイズ等が多い場合には使用できない場合もあります
400MHz帯 特定小電力	約100m	<ul style="list-style-type: none"> ・電波の出力が強く電波の通達範囲が広い ・微弱に比べチャンネル数が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレコンの導入数が少ない場合におすすめします。 ・微弱に比べ出力が強く、大きな工場でも使用が可能です。また、微弱に比べ妨害ノイズにも強くなります
1200MHz帯 特定小電力	約100m	<ul style="list-style-type: none"> ・電波の出力が強く電波の通達範囲が広い ・微弱に比べチャンネル数が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・高い周波数帯には設備ノイズが発生しづらい傾向があり、ノイズや外来電波の影響で微弱、400MHz帯が利用できない場合に使用されます。 ・400MHz帯でチャンネル数が不足した場合にも使用されます。

※通達距離は目安です。使用環境により異なります。

電波に関する”よくある質問”です。

Q.工場内の電波状態がわからないんですか？

A.専用の測定器にて工場内を調査する必要があります。

当社にて電波環境の調査を実施しており、調査の上、最適な機種をご提案いたします。

Q.テレコンでノイズ等妨害を受けたらどうなりますか？

A.安全のため、停止する形となります。妨害ノイズ等による誤作動を防ぐため、安全面に配慮した装置設計になっております。(サイクリックデジタル方式 他)

Q.テレコンで同一周波数で重なったらどうなりますか？

A.安全のため、停止する形となります。テレコンは、周波数+機器アドレスで管理します。

基本的には、同一周波数で重なることのないよう、工場内の周波数管理を実施し、テレコンを導入する形となります。



松栄電子工業株式会社

〒451-0082 名古屋市西区大金山一丁目32番地

お問合せ TEL 052-531-5660 FAX 052-531-4112

<https://www.shoei-denshi.co.jp>